

その他の建築工事業における飛来・落下災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	8~9	当社資材等置場で、電動可搬用鉄筋曲げ機（50?、60kg位）を現場に搬送するためトラックに積み込み作業中、荷台の角に機械のコードの付け根が引っ掛かり、はずみで片手を放し、80~90cmの高さから左足背骨上に落下させ負傷した。	42	1~9
1	6~7	当社事業所にて、トラックに重機のバケットを搭載作業中に、バケットのチェーンが突然切れて、バケットを支えていた手にバケットが落下し、左手の環指及び中指に骨折等を負った。	62	—
1	11~12	馬房の修理作業中、馬小屋の窓の鉄格子にある釘を抜いた際、釘が勢い余って右目に当たり負傷した。	63	—
1	11~12	解体現場で鉄骨のガス切断中、誤って足の上に落としてしまった。	43	1~9
1	15~16	コンクリートの壁を撤去中、塊（長さ1.5m、幅20cmくらい）が落下し、右手に当たった。	20	1~9
2	10~11	ヘルメット、軍手を着用の上、車庫内部天井の型枠解体作業中、天井と地面（高さ1.8m位）を支えているサポート（ジャッキのようなもの）を手で緩めたところ天井から単管と角材が落下し避けようと身体をよけたが、左手に落下物が当たり左手親指を骨折してしまった。	65	—
2	15~16	不燃間仕切りの引き戸を解体中、引き戸の三方枠の上部枠を取り外した際に、縦枠が倒れて頭部に当たり受傷してしまった。	40	10~

				29
2	9~10	北面4F外壁タイル美装中、塩酸を希釈したバケツを移動の際、足場材にバケツが接触した勢いで水しぶきが顔にかかるとともに両目の中へ入ってしまった。	23	1 ~ 9
2	22~23	倉庫天井クレーン撤去工事において、天井クレーンをレッカーにて吊り下げ段取り中、天井クレーンが片荷重でバランスが悪かった為、バールで調整中、天井クレーンの端が浮き上がり、被災者の左大腿部に接触し負傷する。	55	—
2	15~16	会社材料置場にてコンクリート二次製品をブレーカーにて小割作業をしていてブレーカーを仮置きしようとした時、滑って左足甲に当たり負傷した。	64	—
2	9~10	建売住宅新築工事現場において、サイディング貼り工事をしていた。サイディング材を地上から約2m上の足場の上に載せる為、手で押し上げようとしている時、誤って手が滑り、サイディング材が滑り落ち、顔面に当たり、鼻を骨折した。	23	—
2	11~12	自社倉庫にて、型枠を製作中、倉庫にある型枠を使う為バールで解体中、板がめくれると同時に異物のはじかれて目に刺さり左目を負傷した。	43	1 ~ 9
2	15~16	二人で長尺荷物を持って、棚の上に上げていた時、相手方が手を滑らせて、離してしまい、荷物を落下させたので被災者が支えきれなくて、自分の手の上に落としてしまい負傷した。	25	—
3	11~12	会社工場内で高圧洗浄機の使用方法を教えていたとき、休憩しようと洗浄機のノズル部分を下に置いたら、下の石にぶつかってスイッチが入ってしまい、水が右目に当たった。ノズルを置く前にスイッチを切るべきであったのに先にノズルを置いてしまったこと、顔の面を先に外してしまっていたことが原因である。	16	50 ~ 99
3	22~23	廃棄予定のトバーレスタグ（ジャンボジェットを運搬する車輛）の解体（ガス切り）時に、左足に解体物を当てて骨折した。	59	1 ~ 9
3	11~12	重機でダンプの上にある大ガラをブレイカーで割っている作業中に、割ったガラの一部がダンプ右後方（重機の左前当たり）で作業をしていた被災者の右手に当たっ	35	10 ~

		た。		29
3	16~17	解体工場の現場において、1階部分で片付け作業をしている時に、高さ約6メートル位の2階部分に立てかけていた養生パネルが落下し、被災者の左手親指が当たって負傷した。	27	1 ~ 9
3	3~4	冷蔵庫内改修工事において、解体した鉄骨を台車で運んでいた際、2つのうちの1つの台車から鉄骨（H鋼）が落ちて、右手中指・人差し指・薬指が挟まれて、中指・人差し指を骨折した。	25	1 ~ 9
3	8~9	解体工場の作業場で片付け作業中、水道メーターにカバーをしようとし、解体養生に立てかけてあったベニア板を引いたところ、その上に引っ掛かっていたコンクリートガラが落ちてきて、中腰だったので左の腰に当たって負傷した。	63	30 ~ 49
4	14~15	作業所南面外部仮設足場で足場組立の為、仮設材（ブレス2本）を荷上げ作業中、ブレス（3.7kg、1952mm）が足場8段目（GL+13.9m）からブレスを握り損ない、ブレス1本を落下させた。その際、足場2段目（GL+3.5m）にいた被災者の左頸部にブレスの先があたった。	22	30 ~ 49
4	15~16	現場にて清掃作業中、ゴムホースが破裂しセメントの残りが眼に入り、激しい痛みが生じ我慢できなくなった。	45	10 ~ 29
4	9~10	洗浄機の車輪の確認をする為、機械の下に木をかませようとしてる時に機械を支えている右手が滑り、左手が機械と木の間に挟まってしまった。	26	10 ~ 29
4	14~15	土場内作業（ゴミ仕分）において車両から畳をおろす際に既存の畳おろしの場所の上に置くシートを固定する物150角の角柱木材（長さ1m位）を足下に落下させる。	56	10 ~ 29
4	17~18	歩道で側溝の蓋を撤去するとき、側溝に落ち、持っていた蓋が右手の上に落ちた。新しく建てる事務所の敷地の前の側溝の掃除中に発生したものである（工事での災害ではない）。	32	1 ~ 9
	14~	処分場ヤード内に着いて、ダンプの生木を降ろす作業中、ダンプを上げたところ後		1

4	15	ろドアが開かなかった為、降車して後ろドアのキャッチをはずしたとき、積載していた生木が横から落ちて左肩に直撃した。	61	～ 9
5	13～ 14	建物向かって左側手前に掛けていた控えの単筒を地面から取り外した際に、単筒を手から滑り落としてしまい、受け止めようとしたところ地面と単筒に右手指を挟んだ。	32	～ 9
5	14～ 15	翌日の作業準備のため、会社倉庫にある高さ1.8m位の工具棚上段から打撃スパナを右手で取ろうとした時、手から滑り落下して右目に当たり負傷した。	36	～ 29
5	16～ 17	作業現場から弊社の資材置き場へ戻り、ダンプから道具等を降ろして片付け中に、足元の草むらでがさごそしたため蛇ではないかと驚いて体勢を崩し、近くに立て掛けてあった単管（直径50cm×3m程度）に当たったとき自分の方へ倒れてきて、単管についていたブラケットのボルトが左肩に直撃し、痛みとしびれの症状がでた。	47	～ 29
5	17～ 18	営業所で片付け、整理整頓作業中、車の中の道具を営業所内に入れる際に、手に持った50kg位の道具箱を手を滑らせて右足の上に落としてしまった。	25	～ 29
5	15～ 16	工場解体現場のスクラップ集積ヤードで、次のスクラップ積込車の連絡を受け誘導の為、ゲートまで歩いて行く時に6m離れた場所でスクラップの選り分け作業をしていた解体重機（フォーク）より長さ2m、径40mm程度の配管材（9.9kg）が被災者の左腕付近に激突した。	42	～ 9
5	16～ 17	浴室にて内部壁除去作業をしている時、モルタル壁を除去しようとした時に上部壁が剥落し、左足親指の上に落下した。	64	～ 9
6	11～ 12	新築工事（第2工区）において、鉄塔基礎A脚の掘削土搬出作業中、クレーン仕様のバックホーで吊りワイヤーフックを用いて吊り上げたトンパックがフックから脱落、落下し、荷の下に入ってしまった被災者が下敷となった。	27	～ 9
6	10～ 11	解体木材をダンプ車から降ろす時、後部補助板を外し、移動しようとした時、木材が滑り落ちて胸部を打撲した。	61	～

				9
6	16~ 17	加工場において、H形鋼をトラックへ積もうとしていたところ手が滑り、左足の上に落とし、左足の第1趾基節骨を骨折した。	45	30 ~ 49
6	13~ 14	平屋建鉄骨倉庫の解体工事中、バックホーで、パレット（1.3m×1.3m）に載せた水タンク（1m×1m×1.2m、容量300kg位）を4本のワイヤーで吊り上げた（高さ約1.5m）ところ、落下した。その際、被災者の鼻部に当たり、負傷した。	49	1 ~ 9
6	7~8	工場において、トラックの荷台でワイヤーを引っ張っていたところ、引っ掛けていたワイヤーが外れ、左足首に当たり、骨折負傷したものである。	34	10 ~ 29
6	9~ 10	重機の手元作業中、玄関ドア上部の金具が外れ、手元をしていた被災者の左前腕に落下し、左前腕部を負傷した。	19	1 ~ 9
6	13~ 14	山中において伐倒作業中、被災者が伐倒した際に、近接していた木が絡まり折れて落下し、被災者の右大腿部に当たった。伐倒前による確認は実施したものの、枝が絡んでいる木に気付かなかった。病院で診察した結果、右大腿骨の転子部骨折と判明した。	60	10 ~ 29
6	14~ 15	倉庫でサポート整備作業中、積み上げていたサポートが一部荷崩れを起こし、右足安全靴に落下し負傷した。安全靴を履いていたが、サポート全体が被さり、安全靴鉄部外で負傷した。	42	10 ~ 29
6	14~ 15	屋上の手摺り工事中、手摺りの鉄パイプを切断していたところ、切断グラインダーの刃が折れ、衝撃でグラインダーの刃が腕に当たり、左手の肘下8cm程下、18cm程縦に裂傷した。	58	1 ~ 9
6	16~ 17	会社の倉庫内で、天井の軽天材をトラックに積み込むため小さくしようとバールで叩いたところ、メガネの下側から鉄片が当たって負傷した。	56	10 ~ 29
		第一工場にて鉄板を4tトラックに積む作業中にダンゼックスベルトが切れて鉄板が		50

7	8~9	落下し、右足首に直撃し右足を受傷した。	54	~
7	18~19	イベント終了後、作業員が解体を始めステージトラス上で電飾付きパネルを撤去中に配線用ケーブルを持ち、吊りワイヤーを切断したところ、コネクタより機材本体が外れステージ上に電飾付パネルが落下し、機材が破損し飛散した一部がステージ裏下で作業していた作業員のヘルメット頭頂部にあたり負傷した。	20	~
7	17~18	被災者は本社倉庫にて商品の荷受け作業をしていた所、ぶら下げ形のトロリーがレーンにしっかりとかかっておらず落下させてしまい、顔面にぶつけてしまった。右目下あたりを打ち、症状がひどくなかったためにそのまま作業を続けていたが、後日腫れがひどくなった。	26	~
7	16~17	会社で仕入れた材料の手摺（1.8m、10kg）をトラックから降ろす作業中、手が滑って右足甲に落ちた。手渡しで作業していた。	30	~
7	15~16	倉庫で車から荷降ろし作業をしていたところ、棚から工具が左足の上に落ちた。	29	~
7	13~14	鉄鋼アーケード解体工事作業中、鉄骨の柱が落下した際、左足に当たり負傷した。	66	~
7	16~17	資材置き場において鉄筋D51、L=400mm（約6kg）を研磨作業している際に加工台に仮置きしていた鉄筋が転がり左手中指に落ちて負傷した。	25	~
7	13~14	家屋解体工事中、1階付近で鉄骨ALCバラシ・ガス溶断・合番作業中、重機が2階から1m×1mのALCを降ろしていた。その際、2階に残っていたALC1枚がずれて落下、ヘルメットの上から頭に直撃した。すぐに作業を止め、現場で様子を見たあと、事業主に家まで送ってもらった。	42	~
	16~	解体工事で排出された木くずをダンプカーで自社焼却施設に運搬搬入し、後ろの扉		1

7	17	を開けた際、木片（縦10cm×横10cm×長さ50cm）が左手首に落下し受傷した。	64	～ 9
7	9～ 10	一戸建貸家解体工事現場でバックホーのオペレーターが操作していて状況を見るため一時操作を停止していたところ、解体家屋内に置いてあった土のう袋を取りに家屋内に入った際、解体途中の状態の梁材が斜めに落下して来て左肩に当たり左鎖骨を骨折した。	64	～ 9
7	8～9	当社資材置場兼加工場において、屋根部材の鋼板（4000×700mm、1枚約2kg）の曲げ加工中、加工後に機械の手前に設置していた受け台（高さ約1m）に置き、鋼板20枚程度を繰り返し作業して、受け台に重ね置いていったが、重ね置きした鋼板を手前に引いたとき、受け台が手前に傾き転倒し、重なった鋼板が被災者の左足元に直撃し受傷した。	19	～ 9
7	16～ 17	資材置場にて、バックホウのアタッチメント交換作業中、部品（約10kg）を誤って手から足に落とした。当日は大したことはないと思っていたが、翌朝になって紫色に腫れていた。	70	～ 9
7	3～4	駅内工事で、脚立に乗ってメッシュシートビス止め作業中に、切粉が目に入り刺さった。そのとき、目の防護（ゴーグル）等はしていなかった。	29	～ 29
7	11～ 12	個人宅浴室工事において、浴室を解体作業中に、壁面タイルを電動工具において解体中、解体物であるタイルが壁面から剥がれ落ち、左足を負傷した。	25	～ 9
7	14～ 15	倉庫に道具類の整理のため、車から工具などを降ろしながら片付けていたとき、移動しようとしたブレイカー（解体工具）を、誤って左足の小指の上に落とした。最初は痛かったが、大丈夫だろうと判断し帰宅したものの、痛みが酷くなった。	37	～ 29
7	9～ 10	解体工事現場にて、安全靴を着用し解体作業中に、建物から外壁のコンクリート片が外れ、真下で作業していた被災者の左足の甲に落ち、左足の小指以外の指4本を骨折した。	54	～ 9
	9～	木造住宅内部解体工事現場にて、廃材を室内から屋外に搬出時にバランスを崩し、		1

7	10	自分が持っていた廃材を落とした際に、左腕を負傷した。	23	～ 9
7	14～ 15	改造工事現場で、学校の備品（スライド式テーブル）を移動し設置するとき、スライドしたテーブル天板が落下し、右足の指を骨折した。	52	1 ～ 9
7	6～7	事務所兼寮に事業主が迎えに来たので、トランクに道具箱（幅1200mm×奥行600mm×高さ600mm、重さ30kg程度）を積み込んでいた。一人で道具箱を抱えトランクに乗せた際、きちんと乗りきっておらず、ずり落ちてしまい、道具箱が傾き、そのまま右足の上に落下し骨折した。	18	1 ～ 9
7	9～ 10	解体工事現場にて、トイレの便器の取り外し作業中、誤って便器を落としてしまい、割れた破片が右足に当たり負傷した。	56	1 ～ 9
9	10～ 11	午前中に内装解体場所で作業員（B）が天井吊り設備配管（排水鉄管：40φ、約10kg）をセイバーソーで切断しているとき、天井吊り材（既設番線吊り）が外れ、設備配管が継ぎ手部で折れて落下し、被災者（A：共同作業員）の右足甲に当たり骨折した。	45	1 ～ 9
9	15～ 16	家屋解体現場の仮囲いを解体作業中、長さ3,600mmの支柱を3本かついで運び、トラックの荷台におろそうとした時に、バランスをくずし、支柱を荷台の上に落としてしまい、右手の薬指の先が荷台と支柱に挟まり骨折した。	27	30 ～ 49
9	9～ 10	造成工事現場でダンプの後方であおりを開けようとした際に、あおりのフックが外れたため落下。その際、左足先に当たり負傷したものである。	25	1 ～ 9
9	9～ 10	新築工事の現場において、家の材料となる30cm四方で長さ4mの角材を大工見習いのAさんと横に移動させていた時に、自分は手を離したが、Aさんが離さず角材のバランスがくずれて、左の甲に落ちた為に負傷した。	35	30 ～ 49
10	13～ 14	当社倉庫にて、撤去してきた材料（パイプ：口径100mm）を切断解体中に、ディスクグラインダが材料に引っ掛かり、誤って跳ねて左足にあたり負傷した。	31	1 ～

				9
10	9~ 10	当社支店内装工事現場に於いて資材を積んだトラックから荷下ろし作業中、鉄材（約70kg）が、突然荷崩れを起こし、左足の上に落下し負傷したものの。		10 19 ~ 29
10	14~ 15	資材倉庫において4Tダンプから敷き鉄板を下ろしたとき、天井クレーンの吊り具が外れ、左足の上に落ち負傷した。		1 54 ~ 9
10	10~ 11	木造家屋の解体作業で、残りが、柱と桁になった状態の正面の柱にチェーンソーで半分のみを切断しようとしたところ、誤って全部を切断してしまい、柱が下に落下。その影響で桁が被災者の左腕に当たり負傷した。		10 23 ~ 29
11	11~ 12	住宅解体撤去工事現場でコンクリート殻を拾っていたところ、10tダンプのあおり（高さ約2m50cm）にコンクリート殻が引っ掛かっていたのに気付かず、ダンプの真横まで行ってしまい、地面のコンクリート殻を拾っていたところ、あおりに引っ掛かっていたコンクリート殻が落下して背中にぶつかり負傷した。		1 76 ~ 9
11	10~ 11	休憩時間終了時に作業場に戻るため3階から2階に続く階段を急いで降りていたところ、階段を踏み外して転倒した。右膝から出血し、3cm程度の切り傷が出来る。右膝挫創、右膝後十字靭帯損傷し、全治1か月と診断される。		10 32 ~ 29
11	17~ 18	棚の整理をしていたところ、棚から長い水糸が垂れていたため、強く引っ張って取ろうとしたところ、棚に打ち込んで糸を結んであった3~4cm位の釘ごと外れ、手先に飛んで来た。咄嗟に右手で避けたところ、右手中指の腹を負傷した。仕事柄、こてが握れないので、数日労務不能となってしまった。（作業靴、キャップ着用）		10 65 ~ 29
12	14~15	建物内部解体植栽伐採工事現場で、石をトラックに積み込む時、体勢を崩してしまい、後ろに尻もちをつき、その際、持っていた石を左足くるぶしに落としてしまい骨折した。		1 22 ~ 9
12	13~14	会社の置き場で、3連ハシゴを運ぶ途中に、ハシゴの下を持ちすぎて、自分の左肩に落ち、左肩の骨が欠けた。		1 24 ~ 9

12	8~9	歯科医院建築クリーニング現場にて、建物2階外側の窓ガラス清掃を行う為、梯子状に伸ばした脚立を支えていたところ、脚立が倒れ、脚立に登って作業していた職人と衝突し、頭をぶつけて負傷したものである。	67	1 ~ 9
12	1~2	ロングレール交換を実施中に、レールに張力をかけて引っぱっていたところ、締結していた金具がはずれ、内側に移動し、作業していた本人の足に当たった。	45	30 ~ 49
12	9~10	工場の屋根工事の現場で、下請として足場の解体作業を行っていた時、被災者が地上で足場の受け取りをしていたが手を滑らせ、足場材が落下し足にぶつかり、負傷した。	28	1 ~ 9
12	13~14	1階で壁面の部材を移動しようとした際に、上部に仮置きしていた2階部分で使用する梁が下にすべり落ち、作業員の左手に当たり受傷した。	27	10 ~ 29
12	6~7	ガレージにある1巻25kgの番線を、ガレージの前に停めていた車に積もうとしたとき、バランスを崩して番線を落とす。足に当たりそうになったため、それをかわそうとした時に、停めていた車に小指を強打した。	18	1 ~ 9
12	12~13	作業場の土場で、ラックに入れている瓦を上と下で片づけ中、上の瓦が荷崩れし、下で作業をしていたところに瓦が落下し、右手を負傷した。	28	1 ~ 9
12	13~14	自社土場にて資材の整理整頓中、1m~4mの単管パイプ資材の受け渡し中に、声の掛け合いが不十分で受け損ね、資材が左手に当たり負傷した。	27	10 ~ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html